



# コミュニティだより



発行者：新津中央コミュニティ協議会（新潟市秋葉区新津本町1-2-39 TEL 0250-24-4219 Fax 0250-24-4229） 発行人：清野 展



## こんなにきれいに 咲きました

### 新津川水仙物語鑑賞会



今年の4月20日（土）の午前11時から、新津川堤防を会場にして「新津川水仙物語鑑賞会」が開かれました。昨年や一昨年の秋に植栽した水仙が、どのように咲いているか鑑賞するのが目的として開かれたものです。幸い天気にも恵まれ、参加者は延べにして250名程、子供さんも60名程が参加してくれました。

それぞれが堤防を散策しながら、水仙の開花の様子を見て「うわー、きれい。」「桜とマッチしてとっても見事ね。」と歓声を上げていました。一昨年植えた球根はまばらなのに対し、昨年植えた球根はちょうどよく咲いてくれました。

散策後、「新津川水仙物語」の主催者や新津中央コミュニティ協議会の環境緑化部員等役員の手厚い豚汁をいただきながら持参したおにぎりをほうばり、楽しい花見になりました。

参加者からは「きれいだったね。また来年も見に来たいね。」という声が上がっていました。

# 平成25年度 総会報告



平成25年度新津中央コミュニティ協議会の定例総会が、5月26日(日)の午前10時から、約80名の出席のもと新津地域交流センターを会場に開催されました。

「平成24年度事業報告」、「平成24年度会計決算報告・会計監査報告」の審議がなされそれぞれ承認されました。

今年度は役員改選の年に当たることから、選考委員を代表して下興野町内会長の阿部久四郎さんから選考結果の報告があり、会長に清野展(善道町1)、副会長に後藤洵(秋葉1)、塩田安成(本町2の2)の両氏及び会計監査に太田実(田家3)、齋藤斉(本町4の2)の各氏が選任されました。

また、会長の委嘱事項である事務局長と会計には、本多博行(田家1)と中村信也(本町3の1)、HP開設担当の事務局員として吉田信威(秋葉1)の各氏が就任しました。

この後、「平成25年度活動の重点」、「平成25年度各部事業計画」、「平成25年度予算」のいずれも承認され、平成25年度当コミ協の活動が事実上のスタートをしました。

新役員の任期は、新津中央コミュニティ協議会の第Ⅳ期となる平成25年度～平成26年度の2年間となります。新役員・専門部正副部長の顔ぶれは以下のとおりです。



## 新役員・専門部正副部長等紹介



会長  
清野 展

(在勤日:月曜日)



副会長  
後藤 洵

(在勤日:火曜日)



副会長  
塩田安成

(在勤日:水曜日)



会計監査  
太田 実



会計監査  
齋藤 斉



会 計  
中村信也

(在勤日:木曜日)



事務局長  
本多博行

(在勤日:金曜日)



事務局員  
吉田信威

(HP担当)

### 【防犯防災部】



部 長  
石川春樹



副部長  
齋藤英和



部 長  
新保隆夫



副部長  
吉田亮一



部 長  
中山喜美雄



副部長  
時田和夫



部 長  
佐々木快宣



副部長  
品田敏昭



副部長  
宮崎友郎



広報部員  
田代恆順



副部長  
塩田直美



広報部員  
小野沢馨



副部長  
飛澤洋子



広報部員  
佐々木昇



副部長  
長尾 隆



広報部員  
塩田昭裕



## 本年度のコミ協活動の重点

新津中央コミュニティ協議会は、平成19年に発足して以来7年目に入りました。この間、多くの方々の知恵と汗により、コミ協活動も次第に充実し、ようやく地域の皆さんにもその存在が認知されるようになってきたところです。Ⅳ期目となる取組を進めるに当たり、「基本理念とそれを支える四つの柱」は変えないものの、第Ⅲ期の活動を振り返って反省し第Ⅳ期の方向を定めました。これに基づき、平成25年度の活動の重点を決め、具体的な各専門部の活動が展開されることとなります。

### 1 基本理念と四つの柱

基本理念	四つの柱
健康で 安心安全な 明るい地域づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 高齢者支援の具体化</li> <li>○ 子どもの安全を見守る組織との連携</li> <li>○ 地域活性化事業の実施と関連事業への協力</li> <li>○ 住民の要望の把握と行政への意見反映</li> </ul>

### 2 第Ⅲ期(平成23年度～平成24年度)の活動の振り返りと第Ⅳ期の方向

第Ⅲ期の各部の活動を振り返ってみて、次の点が反省として出されました。

- 各部は個々に熱心に活動に取り組んでいるものの、その連携や全体としての支援が弱かった。
- さらには関係機関との連携、各町内会の活動の支援の強化が必要である。
- 広報活動を一層充実させ、地域住民からの中央コミュニティ協議会の活動の理解を深める。

### 3 平成25年度活動の重点

平成25年度においては、各部がそれぞれの取組を行いながら、特に以下の3点に重点を置いて全体としてあるいは連携したりして活動を展開します。

- ア 防災関連事業の主催及び町内会防災訓練の支援
- イ 秋葉山活性化プロジェクトの推進
- ウ 電子媒体（ホームページの立ち上げ）と紙媒体（広報紙）の併用による広報活動の充実



## 重点活動の内容

### I 防災関連事業

近年、東日本大震災を始め各地で大災害が起きており、各町内会では、防災訓練の必要性を痛感しております。新津中央コミュニティ協議会の常任委員会でも町内会長さん方から、各町内の防災関連の事業を支援してほしいという要望が強く出されました。

そこで本会では、次の事業を行うことにしております。

#### 1 新津中央コミュニティ協議会主催の防災事業

##### (1) 図上訓練

モデル町内（ブロック）を対象にして、大きな地図上に大地震または大洪水が起きたことを想定し、役割分担を確認したり、避難場所や避難経路を書き込んでもらったりします。講師は社会福祉協議会の職員がつとめます。（後日、具体案を提示し、希望する町内またはブロックを募ります。）

参加者；モデル町内（またはブロック）の町内会長、防災役員、防災・防犯部員



昨年の下興野町の防災訓練の様子

(2) 防犯出前講演会

「お母さん助けて詐欺」に遭わないために、地域の集会や老人会を対象に、ミニ防犯講演会を行い、楽しく話を聞きながら防犯意識の啓発に努めます。

本年度は3地区を予定しています。

2 新津中央コミュニティ協議会が支援する事業

(1) 濃煙テントを活用した防災訓練

消防署に新津中央コミュニティ協議会が借用を申込み、町内やブロック等での防災訓練に活用してもらいます。今年度は、3地区で実施する予定です。

(2) 協力自治会（まだ自主防災組織のない町内）への支援活動

防災グッズの購入費用等の援助を行います。どの程度の支援が出来るか未定です。

II 秋葉山活性化事業

新津の代表的な自然でありながら、忘れられていたりあまりよく知られていなかったりして、その魅力が区民や新潟市民に理解されていないのではないかと。もっと秋葉山の魅力を発掘して、区民にPRしていこうというのが、この活動の趣旨です。活動の方向として、現在3方向を考えています。



木々が繁茂しすぎた仏舎利塔周辺

1 秋葉山について学習する活動

秋葉山の動植物を学習する会、史跡を訪ねる（秋葉神社、仏舎利塔など）野鳥観察会

2 秋葉山の環境を良くする活動

伸びすぎた枝等の伐採（見晴らしを良くする）、植樹（松や桜の苗木）下草刈り 遊歩道等の整備

3 秋葉山で楽しむ活動

遊歩道でのウォーキング、秋葉山で一日を楽しむ会

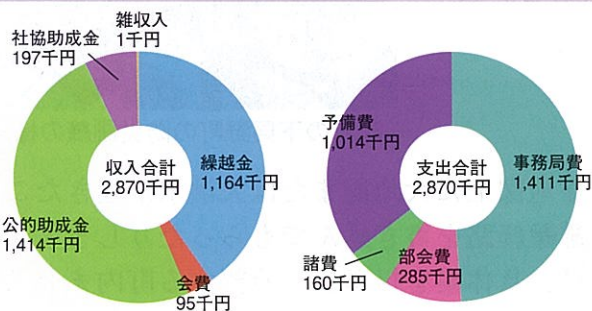
III ホームページと広報紙の併用

本年度から、新津中央コミュニティ協議会のホームページを立ち上げ、これまでの広報紙と併用しながら、本会の活動の様子をお知らせし、理解を深めていただこうと考えています。

ホームページは速報性を重視し、その時々各部の活動計画を掲示し、参加を募るような役割を担わせる予定です。

広報紙は、これまで通り年4回の発行予定です。「見やすい読みやすい広報紙」をモットーにして、モニターの方々の意見を生かしながら紙面作りに努めます。

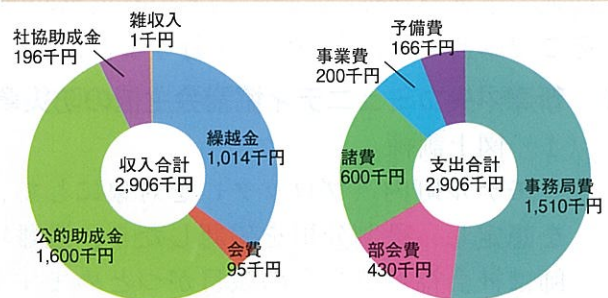
平成24年度会計決算



「支出の部」の「事務局費」の内訳について

この中には「広報紙印刷代」「通信費」「事務用品費」「事務局員手当」等の支出が含まれています。

平成25年度会計予算



「支出の部」の「事業費」について

今年度は重点活動の「秋葉山活性化活動」「防災関連事業」の支出に重点を置いています。

## 各専門部25年度事業の概要紹介

### 防犯防災部

#### ◇活動のねらい

- ・安心安全なまちづくり
- ・防犯・防災意識の向上

#### ◇活動計画

##### 1 児童登校時パトロールの実施

- 4月～11月（8月を除く）の毎月1回
- 第一小学校の通学路を重点に4ブロックに分かれて実施

##### 2 児童下校時のパトロールの実施

- ・部員による随時のパトロール

##### 3 育成協との合同パトロールの実施

- ・青空市、新津夏祭りの巡視

##### 4 防災関連事業の実施と町内防災活動の支援



◎詳細が決まり次第、町内会回覧等での広報を予定

### 文化教養部

#### ◇活動のねらい

- ・ウォーキングの基本を学ぶと共に、新津の歴史等の知識を深める。
- ・秋葉山の歴史や現状についての知識を深めその魅力を多くの人に知ってもらう。

#### ◇活動計画

##### 1 文化教養講座Ⅰ「心地よいウォーキングを学ぼう」

- 期日：9月（予定）

##### 2 文化教養講座Ⅱ「新津の史跡を訪ね歩こう」

- 期日：10月（予定）

##### 3 秋葉山活性化推進プロジェクトの実施

史跡等の調査、講演会

※コミ協全体の事業として取り組む



◎詳細が決まり次第、町内会回覧等での広報を予定

### 健康福祉部

#### ◇活動のねらい

- ・地域住民の健康づくりに対する意識と知識の向上を図り、福祉を充実させ明るい町づくりを行うための事業を実施する。

#### ◇活動計画

##### 1 「健康測定会」の実施

にいつ青空市でブース開設（9/29）

##### 2 「おはよう朝ごはん料理講習会」の開催

- 期日：9月 地域子ども教室との連携
- 対象：新津中央コミ協管内の親子

##### 3 「ウォーキング講習会」

※文化教養部との共催



◎詳細が決まり次第、町内会回覧等での広報を予定

### 環境緑化部

#### ◇活動のねらい

- ・独自事業として、地域内へのグリーンカーテン普及プロジェクトの推進と、関係団体との事業協力をとおして、新津川の環境整備に努める。

#### ◇活動計画

##### 1 「グリーンカーテンプロジェクトin中央コミ協」の推進

- 「グリーンカーテン実技講習会」
- 「グリーンカーテン出来映えコンテスト」
- 「ゴーヤレシピコンテスト」
- 「グリーンカーテン出来映えコンテスト写真展」の開催

##### 2 秋葉山活性化事業計画の策定と推進

※コミ協全体の事業として取り組む

##### 3 「新津川除草・クリーン作戦」への協力

##### 4 「新津川に水仙を植える会」への協力



◎詳細が決まり次第、町内会回覧等での広報を予定

## ◆ 常任委員会報告

5月14日(火)、新津地域交流センターにおいて、今年度第1回の常任委員会が開催されました。常任委員会は新津中央コミュニティ協議会を構成する19の町内会・自治会の会長さん達で構成される会で、コミ協と各町内会・自治会との連絡・調整に当たる役割があります。当日は委員から、「是非町内の防災活動を支援してほしい」とか「重点活動への予算の裏付けが必要である」など活発な意見交換がなされました。



## ◆ 運営委員会報告

5月22日(水)、同じく新津地域交流センターにて、第1回運営委員会が持たれました。運営委員会は、会計監査を除くコミ協役員、町内会長会地区代表、中央地区民生児童委員会や秋葉区社会福祉協議会など地域内の各種団体の代表者及びコミ協の専門部長の計20名で構成されている委員会です。今回は「活動の重点」に関わって他団体と連携して活動を展開した方が良いという意見が出されました。



## ◆ 専門部長・副部長会議報告

6月11日(火)、今年度第1回の専門部長・副部長会議が開かれました。

ここでは、本年度の活動の重点と共に各専門部の活動計画が説明されました。その後、本年度の活動の柱である「秋葉山活性化推進プロジェクト」と「防災関連事業の推進」について熱心な協議がすすめられました。正副部長から多様なアイデアが出され、両事業とも内容豊かな計画になり、各部が互いに連携し合って活動することを確認しました。



## 「グリーンカーテン出来映えコンテスト」に応募ください

- 1 応募資格：新津中央コミュニティ協議会エリアの町内にお住まいの方
- 2 募集内容：この夏に取り組み始めたグリーンカーテンの様子を写真に撮り、応募してください。  
(写真のサイズ、枚数は問いません)
- 3 応募締切：平成25年10月1日(火)の正午まで
- 4 送付先：住所、氏名、自宅電話番号明記の上、新津中央コミュニティ協議会事務局  
〒956-0864 秋葉区新津本町1-2-39 宛お届けください。  
直接持参されても結構です。
- 5 その他：① ご応募いただいた方全員に、来年5月末頃に植栽用ゴーヤの苗をプレゼントします。  
② 応募の際、デジタルカメラのメモリーカードを直接事務局に持参されても結構です。  
③ 応募された写真は事務局でパネルにし、11月に開催の「グリーンカーテン出来映えコンテスト写真展」に展示します。

## 【編集後記】

コミ協だより第17号をお届けします。役員改選の年度でもあることから、今号は新体制の顔ぶれを顔写真で紹介しました。また、本年度の重点活動も掲載し、本会が力を入れようとしていることもお知らせしました。今後とも、地域の皆様のご意見を紙面作りに反映させたいと思っていますので、広報部宛、どしどしご意見・ご感想をお寄せ下さい。(広報部長 佐々木昇 記)

(注) 新津中央コミュニティ協議会の各種事業は、主に新潟市からの補助金により賄われています。